

めぐみ保育園における自己評価

平成 28 年度分

評価の目安 A：適当である B：課題はあるがおおよそ適当である C：今後の課題である

◎保育に関する評価

項目	内容	評価			備考
		A	B	C	
保育の目標	①児童の実態を踏まえているか	○			
	②職員間で共有しているか		○		日常的な共有が課題
	③保育課程と合致しているか	○			
保育内容	①児童の実態に即しているか	○			
	②教材等の構成は適当か		○		
	③保育の目標と合致しているか	○			
行事	①保育の目標に照らして適当か	○			
	②保育内容を活かした物となっているか	○			
	③児童の年齢に合った物となっているか	○			

◎保育を支える環境に関する評価

項目	内容	評価			備考
		A	B	C	
組織	①能率的合理的な組織となっているか	○			保育士の採用が課題
	②職員の仕事量は適当か		○		人的配置に対して、仕事量が多い
	③職員の配置・係り当ては適当か		○		員数が充分でなく適当ではない
運営	①各種会議は効率的に開催されているか		○		日常の保育の運営だけでも十分忙しく、効率的な開催が難しい。
	②各年齢の保育の運営は適当か	○			
	③避難訓練等は適正に実施されているか	○			
研修	①施設内での研修は適当か		○		
	②施設外への研修の参加は適当か		○		調整が困難
	③役割に合った研修に参加しているか		○		調整が困難

◎その他

項目	内容	評価			備考
		A	B	C	
情報の管理	①個人情報 は適正に取り扱われているか	○			
	②公文書等の管理は適正か	○			
	③ホームページの活用は十分か	○			園庭解放等に活用している。
施設・環境	①園内の施設の安全管理は適当か	○			
	②園外保育における安全管理は適当か	○			
	③不審者への対策は行なわれているか	○			電気錠等を設置、研修の実施
地域・社会	①地域への情報発信を行っているか	○			自治会の回覧板を活用している
	②他施設との交流は行なわれているか		○		姉妹園との交流を続けたい
	③地域に開かれた活動を行っているか		○		園庭解放の実施を予定